

1. 件名：東海発電所・敦賀発電所1号機廃止措置計画変更認可申請に係る事業者ヒアリング
2. 日時：令和2年10月6日 11時00分～12時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※1一部TV会議システムによる出席）
4. 出席者：（※TV会議システムによる出席）

原子力規制庁

審査グループ実用炉審査部門

藤森安全管理調査官、塚部管理官補佐、御器谷管理官補佐、  
技術基盤グループ 核燃料廃棄物研究部門

片山核燃料廃棄物政策研究官

日本原子力発電株式会社	廃止措置プロジェクト推進室部長他	13名※1
中部電力株式会社	廃止措置計画課	1名
東北電力株式会社	原子力副長他	3名※1
関西電力株式会社	廃止措置技術センターリーダー他	1名※1
九州電力株式会社	廃止措置計画グループ長他	2名※1
四国電力株式会社	原子力部 廃止措置グループ副リーダー他	1名※1
東京電力ホールディングス株式会社	原子力廃止措置準備室主任	1名※1

## 5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※2音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

## 6. その他

提出資料：

- ・資料3-3-1 東海 排気筒短尺化について
- ・資料3-4-2 敦賀1号 FPC冷却機能停止に係る変更概要について
- ・資料3-5-2 敦賀1号 SFPプール水温の測定結果（FPC冷却機能停止）
- ・資料3-6-2 敦賀1号 能維持施設の変更（FPC冷却機能停止）

（令和2年10月2日のヒアリング資料再掲）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、規制庁のみきやです。ではヒアリングを始めたいと思いますので、本日の資料の確認からお願いします。
0:00:08	はい。
0:00:17	日本原子力発電さん。
0:00:20	また 2 となりました。日本原電の田中です。よろしくお願いいたします。
0:00:27	それでは、本日の資料の確認をさせていただきます。
0:00:31	本日は、当ページターゲットの技術の開発に走行車についてヒアリングをお願いしております資料についてですけれども、資料番号を 3-3-1 以降書いてありきじゃやっぱについて。
0:00:49	資料二つね。3 の資料が 3 の 42 通が平気であり、PC、Gap 自動停止に関わる変更は唯一増えて時にはもう 3-5-2。
0:01:05	敦賀発電所 1 号機復水器で性の測定結果やっぱ厳しいデータ心停止並進 3、それは 3 の 62 トレンチ訂正率の変更バックPCで違う値になります。
0:01:24	はい。規制庁のみきやそれは今日の進め方なんですけど、議題としては二つあるようなんですけれども、どのように進めましょうか。
0:01:32	はい。原燃の中ですね、そういうところはどうかどこに説明させていただきました人物でお願いしたいと思っております。購買私一つですので、こちらで説明した後、計装質疑応答させていただきます、
0:01:48	別な事を敦賀のほうへとしろ説明いただいて、私にとってという形を図っていただきたいと思っている敦賀ですか。
0:01:57	少々お待ちください。どっちですか。
0:02:02	別にですけど、図 1 に考えるんですが、多分全部じゃないとかですかね、時間的に。
0:02:09	すいませんちょっと 10 番なんですけれども、
0:02:14	敦賀のSFPで冷却機能停止のほうから始めていただいてもよろしいですか。
0:02:25	はい、了解しましたような方からいただきました。
0:02:32	じゃあ、お願いします。
0:02:35	堰を変えるので少々お待ちください。
0:02:55	日本原子力発電の村松と申します。それでは今から言うと資料 3-4-2、A3 の 5-23 が 6-2 を用いまして、敦賀発電所 1 号炉使用済み燃料プール冷却系の冷却機の停止に関わる
0:03:11	申請についてご説明いたします。まずは資料 3-4-2 を見ていただきまして、
0:03:18	申請内容の概要についてご説明申し上げます。
0:03:23	まず右肩 1 ページに関与を示しております。

0:03:27	それが1号炉には現在314体の使用済み燃料を使用済み燃料貯蔵施設に貯蔵保管してございます。
0:03:36	こちらについては原子炉停止、2011年の1月以降、冷却が進められておりまして、崩壊熱量が低下している状態にはございます。
0:03:46	ですと、昨年の夏に実機で使用済み燃料の冷却を停止した状態で使用済み燃料プール水温の上昇がどのようになるかという試験を実施しまして、
0:04:00	その結果、外部からの冷却系がなくとも、県しろ。
0:04:04	施設保安規定に定める施設運用上の基準であれば、水用65度っていうところを超えないことを確認してございます。この結果を受けまして自然放熱による冷却が可能であるということが確認されましたので、今回の申請を
0:04:20	するに至ったところでございます。
0:04:24	この申請については先日御説明した実用の改正に伴う変更と同時に申請させていただいております。その変更内容についてですけど。
0:04:35	変更箇所については本分校、
0:04:38	それから減。
0:04:41	健康認可いただいているのかな添付書類に新しく新設流れ出す本文6の部分、あとそれから、
0:04:48	新しく今回申請を行ったところでの添付書類6というところが変更に関わる場所になります。
0:04:57	その変更内容といたしましては、
0:05:00	使用済み燃料プールでジャッキ停電要求されている機能の中から、冷却機能削除するということ。
0:05:07	あと、使用済み燃料冷却に関わる関連設備のうちから、
0:05:11	原子炉補機冷却水設備、原子炉補機冷却用海水設備いただく発電機というところを削除したっていうところでございます。
0:05:21	右肩2ページにいただいてまして、本申請を行った後の設備の見直しの概要について説明いたします。
0:05:32	JASMINE量が十分冷却していることを踏まえて示達のように変更させていただきます。まず赤枠で囲った部分、使用済み燃料貯蔵設備については、
0:05:43	冷却機能が不要ということから、
0:05:46	熱交換機のバイパスして、
0:05:50	バイパスして浄化設備は生かす生かしますのでプール、水の循環を熱交換器をバイパスした形で浄化を行うという形になります。
0:06:03	そのプール水を補給するへ復水補給設備については一応継続いたします。
0:06:11	ただしその次に

0:06:13	よろしいの熱交換機に対して冷却水を補給している原子炉補機冷却水
0:06:20	電子炉補機冷却水設備については不要となることから、1 設備から削除いたします。
0:06:27	この原子炉補機冷却水設備に対して粘着性を補給している補機冷却海水設備についてもこちらも不要となることから、
0:06:36	設備から削除いたします。
0:06:39	これら三つの数字、これは設備に対して、非常用電源を供給している、非常用ディーゼル発電機についても、
0:06:49	元弁長期必要がないことから、性能維持施設から削除するという変更となります。
0:06:56	次、右肩 3 ページにいつていただきまして、昨年夏に行いました使用済み燃料プール冷却系の冷却機能の停止試験の結果を御説明いたします。
0:07:08	まず試験期間といたしましては昨年度 2019 年の 6 月 3 日から 2019 年の 9 月 10 日までの期間、
0:07:17	実施しております。その時が実施の
0:07:20	少し詳細については資料 3-5-2 の
0:07:25	1 ページ目。
0:07:27	に際しのマルAと 3 ポツ 1 の②ですね。
0:07:32	に記載しておりますが、
0:07:37	これが実技を停止後の実運用を見据えた形での
0:07:42	試験を行っております、
0:07:45	使用済み燃料プール冷却系の熱交換器をバイパスすることで、冷却機能停止してます。その間花き空調系については、
0:07:55	連続運転期間の連続運転を維持しております。
0:08:00	前とプール水か、
0:08:03	減った際にはその際に推移を維持するために適時プール水の補給を行ってございます。
0:08:10	パワーポイントのほうに戻っていただきまして、
0:08:14	結果が右下に示したグラフの通りになりますが、
0:08:20	7 月に入った頃から水用の上昇というところが緩やかになりまして、それ以降はほぼ並行という状態、あとはその基本。
0:08:29	が上昇するにつれ低水温も上昇して気温が下がった 8 月中旬ごろのタイミングに水温も連動して低下するということが確認できております。
0:08:41	この温度につきましては本規程で定めている施設運用上の基準 65° から十分。

0:08:49	余裕を持った最高温度 47° 程度というところを示してございます。
0:08:54	以上のことから、冷却機能冷却系の冷却機能を停止したとしても、使用済み燃料プールからの自然放熱で、
0:09:05	十分定着されてるということが示されてございます。
0:09:11	次に右肩 4 ページについていただきまして、
0:09:14	教育への冷却系を止めたことに
0:09:18	冷却機能削除した資料に伴って性能維持施設から
0:09:23	不要となる設備について説明を申し上げます。
0:09:29	まず補機冷却設備が必要にちやいについてですが、原子炉補機冷却設備と補機冷却海水設備については、
0:09:37	性能の維持設備への冷却水の補給を行っておりますが、
0:09:41	この中で
0:09:44	本文抄録の設備に対して、供給先を整理した結果をお示しいたしてございます。
0:09:52	原子炉補機冷却設備につきましては、使用済み燃料貯蔵設備に
0:09:58	私冷却水を補給してございまして、こちらについては自然放熱によって冷却が可能となれば、脆弱性の供給は必要となります。
0:10:08	で、補機冷却海水設備につきましては、今御説明したへ原子炉補機冷却設備に対して冷却水の供給を行っております、長期のものが不要となれば、こちらの海水供給も不要となります。
0:10:23	次に、もう一つの例で着手機能停止に伴って性能維持施設から削除するディーゼル発電機。
0:10:32	による電源供給の要否について説明いたします。
0:10:36	こちらについても先ほどと同様に、現在、
0:10:39	抄録設備のうちで電源失敗が必要とするものについて電源供給が必要かどうかというところを整理してございます。
0:10:51	でも、結果としてはすべて
0:10:55	電源供給が必要なものはなくて、直流電源作動なものは作動するものは、蓄電池による電源供給は可能であって、ディーゼル発電機による電源供給は必要ないというところを確認しておりますが、それぞれの機器について少し説明させていただきます。
0:11:12	まず
0:11:14	原料取扱装置につきましては、こちらは停電時は燃料取扱作業が行われないこと、また作業中に停電が発生しても、原料対応保持する設計となっておりますので点検、

0:11:30	何か供給は不要となります。
0:11:33	次に使用済み燃料貯蔵設備に関しまして、水位警報装置についてですが、こちらは停電時につきましては、実施設備で設置している成形、
0:11:45	で確認すること、また現地で衛生確認が、
0:11:50	可能となりますので、ですので、停電時の電源供給は必須ではございません。
0:11:56	次に労政検知装置ですが、
0:11:59	こちら推計を見ていることで、水位の低下、つまり漏えい監視が可能であるということ、また、こちらについても、
0:12:07	現地での漏えい確認漏えい監視も可能であることから、全県拒否してございません。
0:12:15	次に燃料プール冷却系につきましては、
0:12:18	こちら
0:12:20	じゃあその燃料の冷却を不要となれば、冷却機能維持する必要はなく、ございません。
0:12:26	調達機能につきましてはまた必要となりますが、こちらについては不純物の持ち込みがなければ急激な水質悪化はないので、停電時の長は必要ないというふうに整理しております。
0:12:41	次に右肩 6 ページにいていただきまして、
0:12:45	少し飛ばして、固定放射線監視装置のうち固定エリアモニタについてですけど。
0:12:53	固定エリアモニタについては歌手区域内の
0:12:56	線量の変動及び消火駐在先はしている場所のエリアに設置しております、停電時というのは、作業を中断しますし、また作業をしなければならぬ場合においても必要に応じてサーベイメーターにより監視が可能ですので、電源供給が必要ではありません。
0:13:15	次に箱低放射線検出器についてですが、こちらについては、管理区域内から作業員が退出する際の体表面モニター。
0:13:23	でございます、こちら低レンジについてはサーベイメーターによって測定が可能ですので、前によっては必要でありました値。
0:13:33	次に、右肩 7 ページに行っていたいただきまして、
0:13:37	回答 2 についてですけど。
0:13:41	こちらはまず現状でありまして施設内のちょ 100 性の放射性物質という所希ガス要素については、燃料破損がない限り、発生することがありませんし、
0:13:55	だってレンジについては管理区域内で作業を停止しまして、また書き系が停止しダンパが閉止するので、

0:14:04	その発生原因が燃料破損がない限りありませんし、
0:14:09	だから結集するので管理区域内放射性物質が管理区域外に放出されるということはありません。また、
0:14:18	つまりその排気塔モニターが必要ではございません。
0:14:22	また必要な際には蓄電池による電源供給が可能であること、あとその周辺監視について、周辺への影響についてはモニタリングポストでその影響を確認できる。
0:14:33	いうところから人モニターへの電源供給は必要はないというふうに整理してございます。
0:14:41	次に補機冷却海水系モニターですが、こちらについては展張は海水ポンプが停止して排水がございませんので、TBqは必要ございません。
0:14:51	次に海水のサンプリングモニター設備については、こちらも同様に停電時は停止して改正が行われないのでに関しましてでございます。
0:15:03	さっき 8 ページ目、右肩 8 ページ目についていただきまして、最後の行、非常用照明のについてですけど。
0:15:13	こちらの非常用照明につきましては、停電時は蓄電池による電源供給が可能となりますので、時からの電源直近は必要ではございません。
0:15:24	実際の変更内容については復旧から生産ページです。
0:15:29	で示しているところですが、ちょっとこれ元気
0:15:33	健康認可いただいているものを憲法するとこのような形という形で、それを反映した形で申請書に、
0:15:41	申請申請をさせていただいてございます。その変更部分についてですけど、また本文 5 の 2 ポツ後の保安に関することと、最後、使用済み燃料プールの補給及び
0:15:54	冷却浄化並びに燃料落下防止機能の維持管理するところの贅沢浄化機能を超過機能のみにさせていただきたいと思えます。
0:16:05	次に右肩 10 ページについていただきまして、
0:16:10	原告か添付書類 6、
0:16:13	におきまして同様に冷却浄化機能の維持管理するところ冷却を削除しまして浄化機能の維持管理するっていう形にさせていただきます。
0:16:25	次に、右肩 11 ページについていただきまして、町 6-1-1。
0:16:31	使用済み燃料貯蔵設備
0:16:34	なお、要求される機能について、冷却浄化機能とございますところを浄化機能のみとさせていただいてございます。
0:16:42	次に右肩 12 ページについていただきまして、

0:16:46	電源設備としてディーゼル発電機 1 台、蓄電池 1 組かなっていると。
0:16:53	ところもディーゼル発電値を削除してございます。
0:16:59	最後右肩 13 ページに行った。
0:17:02	つきまして、その他主要な設備で原子炉補機冷却系とあるところ。
0:17:08	原子炉補機冷だけが不要となることからすべて削除という形をします。
0:17:14	はい、以上指定等机上ですねと残りの 3 の
0:17:21	資料 3-5-2 についてと。
0:17:25	お客さんが 6.367 については今説明した内容を文書化して詳細に説明したところでございます。
0:17:35	説明としては以上となります。はい、規制庁のみケースで一旦ここで区切りましょうか。
0:17:41	そうでは、
0:17:44	まず確認時からですね、
0:17:49	そう。
0:17:54	まず最初のほうからちょっと聞きたいと思えますけれども、2 ページ目なんですけれども、
0:18:00	今回、この 2 ページ目で昨日削除するというのが性能機能を削除するというのが幾つかありますけれども、
0:18:09	これに伴う最もなった設備の改造みたいなものは、
0:18:14	ここでは発生するのでしょうか。
0:18:19	バイパスするとかそういった話がありましたけれども、
0:18:22	弁を設けたりとか、バイパスラインを設けたりとか、そういう設備的な改造っていうのはここにはあるんですか。
0:18:30	はい。
0:18:31	バイパス前バイパスラインについては時その子孫ええとすでにあるものを用いております、この
0:18:41	見直しに伴って設備の改造というものはございません。
0:18:46	はい、わかりました。あとこれ一遍注意事項ですけれども我々のほうですね資料を打ち出しが白黒になっておりますので、なるべくちょっと色は使わないでいただいで説明いただければと思います。今後で結構ですので、
0:19:01	はい、今後そのように対応いたします。
0:19:07	はい。
0:19:08	もう、一般系としましては、さっきあった。
0:19:15	電源の話 5 ページ目なんですけれども、



0:19:22	まずこれ以浅の当初の認可ん時にちょっと作っていただいているかどうかわからないんですが、今の現時点でGTGでぶら下がっているのがここにあるものすべてということですね。
0:19:37	当初認可等一致している状態と。
0:19:42	原電の大竹です。性能維持施設で今のDGに繋がっているものをすべてリスト化しております。はい、合わせて今回蓄電池もうに期待するところも出てきますので、蓄電池のほうも資料としてまとめていただけますか。
0:20:04	具体的に言うと排気等モニターですとか照明については、
0:20:11	今後、必要があれば蓄電池を用いて電源供給を行うということになるんですね。
0:20:19	はい。
0:20:23	右施設で、特に
0:20:29	非常に、はい。
0:20:32	別会社化しないっていうね。
0:20:35	はい、現在、太田です。
0:20:39	原電お手数です。
0:20:42	の性能維持施設でこの蓄電池が接続してこの期待するようなものをファン改めて整理するということで理解をいたしました。そうですね性能維持施設として蓄電池に期待するので、今、
0:20:56	負荷容量として千島の蓄電池にぶら下がっているものをプラス $\alpha$ でも十分な容量があるかどうかを確認できる資料と、そういう趣旨になります。
0:21:09	はい、拝承です。
0:21:11	はい、すいませんあとそれからこれ前回の合同ヒアリングのときのコメントと同じなんですけれども、今現状の廃止措置段階第二段階に入っているところなんですかね。
0:21:24	温対法といったをまた一番権限お手数へと今は第一段階万々が1名状態一段階あります関係でそういうふうになります。はい、じゃあ、前回のコメントと同じですが現状の廃止措置の段階を示す指標というのをここに合わせてつけるようにこちらにも使えるようにしてください。
0:21:46	原電、太田です拝承しました。
0:21:50	まず議論しないと感じる。
0:21:54	ほかにあります。
0:22:22	規制庁つかべですわ。1点だけ確認なんですか。朝、先ほどの設備の改造はないですよということでお伺いしたいんですが、今回

0:22:33	でも性能維持施設から外すだけであって、その運用ですね、その冷却系についても、
0:22:42	補機冷についても、基本的には引き続き出席には管理されて使われていくという
0:22:49	議会によろしいでしょうか。
0:22:52	原子炉起きれば、
0:22:58	意見じゃ浜松
0:23:00	使用済み燃料プールの浄化系につきましては現行通り実施します。
0:23:04	原子炉補機冷却系につきましては、もうプールの冷却系の起動になれば I 級になりますので、そちらを撤収計画です。
0:23:13	あわせて海水系も大きい軽視するというので今考えております。以上です。
0:23:20	はい、じゃあもう具体的に
0:23:23	撤去についても視野に入れて、今回申請されていると。
0:23:28	いう理解でよろしいですね。
0:23:30	保健所の方はぜひ取り込んで行います。以上です。
0:23:36	規制庁つかべですとかありました。
0:23:42	そういったそのDGも同じですか。
0:23:46	いじらず点検についても、
0:23:49	時でしょうか。
0:23:51	現状のはまっていなかったという規模でちょっと撤去してITAGをして守って復旧して例えば廃棄物だとかそういったものを確認するというので、
0:24:09	規制庁使えですって、と使用済燃料の状態なんですけど、2号と共用していて、
0:24:17	2号炉側に持ってってるものがあるのかもしれないと思ってるんですけど。
0:24:22	それが戻ってくる可能性。
0:24:24	っていうのは何か制限されてるんですか。
0:24:29	現在の2号館1号や持ってくるというのは、現行の廃止措置計画で縛ってたかということです。
0:24:38	1、
0:24:39	規制庁の使ったいこうとしても、やっぱり都市計画系を拒否してるっていうところで案件2/いただいています。
0:24:50	規制庁使えるやつばかりますこちらでも少し確認してみます。
0:24:58	規制庁ふじもりですけど今の
0:25:01	話で、
0:25:03	1号の使用済み燃料を2号炉プールにも、貯蔵してるってことですか。
0:25:09	現在とまって数現時点で2号ねっていうに441回挙動という

0:25:17	以上です。
0:25:18	うん。
0:25:20	結構です。
0:25:22	もしもし
0:25:35	駅、どうぞ。
0:25:37	また、ちょっと今のお話が出ています。
0:25:41	私も別のお話なんですよ。
0:25:44	規制庁のみきやです。ちょっと5ページ目のほう細かいところで確認したいんですけども、
0:25:51	今回、水位警報装置をに電源を送らなくてもいいという整理をここでされてるんですが、性能維持施設としてもこれは要らないという整理ではないんですよ。
0:26:06	はい。
0:26:08	わかりました。
0:26:10	そして東調布
0:26:22	はい。
0:26:26	原電の太田です。今回性能維持施設からこれを外すということではありません。ただですね柱状地盤のFEM実績こちらの通して対応しておりますけれども毎月の定期外部電源喪失時においては、
0:26:43	一覧で可能なのでこれでいだろうというところがございます。
0:26:48	規制庁のみきやです。これ自主設備投資してきて使ってるものってのは、要は保安規定にも何も出てこない設備になるかと思うんですけども、
0:26:59	基本的にこれクレジットとってあるものとしても現地で見ると、そうそういうことで基本的に考えているということですかねえ。
0:27:10	抽出をこの自主設備としては、保安規定に定めるみずから破断時施設をこちら側の推計として実施して、
0:27:20	この水系につきましては、過去の緊急安全対策で中央制御ちりし続けて設置しておりますので、万が一の低減値をこの中性子の地形で監視するということで頑張ってます。
0:27:34	やっぱそういう件については蓄電池である電源供給可能ですので、一応電源供給最大限そうしたときは、この地区で一泊推計で干渉できています。以上です。
0:27:45	規制庁のみきやですね、ちょっと後で確認したいと思いますけれどもこの設備はええと保安規定に一応もう定められている。
0:27:53	自主設備ということですね。

0:27:56	下部規定ということですかそれとも
0:28:00	現在の幅をこの水位検知と保安規定や具体的などな推計としては記載しておりませんが、下部規定として定めているというところになります。
0:28:11	規制庁のみきやですとあわせてお伺いしたいのはこの電源はどうされてるんですか。
0:28:18	引き続き、
0:28:22	現時点というのは、
0:28:29	地域は、
0:28:32	1 ページです。
0:28:36	はい。
0:28:38	すいません今の減免をトータルで今の御質問は別途このジーツ設備の推計について提示に繋がっていくかどうかというご質問でしょうか。そういう話ですけども、そもそもの電源はどこから来ているものなんでしょうかということです。
0:28:58	電源。
0:28:59	さっきの供給先はどこから供給元はどこでしょうか。
0:29:06	もう1点。
0:29:08	できて当然限定
0:29:11	電源。
0:29:12	はい。現在の浜松市にこの追加日程と通常時は、非常用電源の交流電源から供給されています。
0:29:20	でこれだけが困ったときには、蓄電池から自動で切りかわりますので、これ止水参照可能ということになります。以上です。
0:29:30	非常用の母線から繋がって行って、そこがだめになったら蓄電池からということですね。
0:29:39	その蓄電池に期待していると、そういうことなんですね。
0:29:44	系内荒浜テストです。
0:29:46	思い、
0:29:50	それから続いて漏えい監視なんですけれども、
0:29:55	これも自主的な推計で減っていれば漏えいがわかるだろうということですね。
0:30:02	うん。
0:30:04	こういう話。
0:30:07	ちょっとごめんなさい、これはいいです。
0:30:12	はい、とりあえずわかりました。はい。
0:30:22	規制庁ふじもりですけど。
0:30:25	ちょっと資料の

0:30:27	として、
0:30:31	310 預貸燃料貯蔵しているってということなんですけども。
0:30:40	補足はちょっとバックデータの的に
0:30:43	どういう具体的な燃料、
0:30:47	冷却期間なのかっていうところをちょっと示していたたいと。
0:30:53	あと発熱量の推移として、
0:30:58	現場現状では
0:31:05	そうでは、
0:31:09	57%。
0:31:12	50
0:31:14	基本的に並べて 14 住宅からこちらの 57kWですか。
0:31:19	現地形とこれが出まして、8 月で今精査 50 現状順序ええと試験時に 57kWになります。
0:31:30	で、
0:31:31	もともと廃止措置。
0:31:35	未認可じゃなかったらちょっと
0:31:40	もともと同等被水で下がってきたかって、何かわかるような
0:31:45	発熱量の推移悪化確か。
0:31:49	先行の美浜ときに出してもらったような
0:31:53	気がするんですけど、その辺の水。
0:31:56	何がわかるとありがたいんですけど。
0:32:01	それで村松です。承知いたしました。資料まとめて提示させていただきます。
0:32:07	このまとめ資料につけていただければと思いますんで。
0:32:12	あとまとめ資料の 1 ページ目。
0:32:16	なんですけど、下から 4 行目ですか。
0:32:21	別紙 5 メートルの範囲。
0:32:23	ほぼ随時補給して本当ですかね。
0:32:29	四、五千次やらなくて、
0:32:31	はい。
0:32:32	これちょっと説明が励んで村松です。
0:32:38	これにつきましてはまず通知の使用済み燃料プール水への補給というのは、別途燃料プールに直接行っているわけじゃなくて、燃料プールから溢れた。
0:32:53	循環してしてくれたタンク水を加えておく、スキマサージタンクというものがございまして、基本的に使用済み燃料プールの水位は常に一定という形でプール

	水が減った際にはスキマサージタンクから水が減っていくという形になりますよ。
0:33:10	このスキマサージタンクのSEIについて。
0:33:14	4mから5mの間で水を補給しているということになります。
0:33:23	なんか全くよくわかんないんですけど、この説明。
0:33:28	はい。
0:33:29	司法メートルの範囲で随時補給を実施。
0:33:32	ただだとちょっと
0:33:35	また繰り返し説明ができないので、もうちょっと補足わかるように書いていただけますかね、開けてもらって社長ました書き方をもう少しわかりやすく工夫させていただきます。
0:33:49	あと水用
0:33:51	経営の測定点は、
0:33:54	1点だけなんですかこれ。
0:33:59	県の浜松1人1点のみです。
0:34:04	ちょっと12がわかりづらいんですけども、
0:34:09	どこどこ測ってるんですかね。
0:34:20	はい。
0:34:22	資料A3の5-2の
0:34:28	3ページを見ていただけると。
0:34:31	はい。
0:34:33	そして、
0:34:35	委員長。
0:34:36	声かかってますけどちょっと何mのところを実際に測っているというところが現在ちょっと、
0:34:43	また調べてお答えしようと思いますけど。
0:34:49	通常保安規定に定める水温を図っている温度検体測定をしてございます。
0:35:15	それちょっとどこなのかっていうのがは全くその立体的にわからないので、
0:35:21	そこはちゃんとわかるようにしてもらいたいんですけど。
0:35:26	写真がわかるように資料に反映いたします。
0:35:31	それで1点だけでいい理由が、2ページ目んとこちょっと書いてありますけど。
0:35:37	FPC系は循環運転を継続。
0:35:43	ということなんですけど。
0:35:48	冷却経営を削除したと思う。10款系はでもずっと合わさらないですよ。
0:35:56	浄化系はずっと回すわけじゃないんですよ。

0:36:00	そうすると何か条件が違ってきちゃうような気がするんですけど。
0:36:10	原電、太田ですけれども今常時屋の循環って継続するって、
0:36:16	ことを考えると、計画です。
0:36:20	循環運転はじゃあその性能維持施設としてどこで担保されるんですか。
0:36:29	はい。
0:36:31	はい。
0:36:32	はい。
0:36:41	省略のほうで削除するのは、冷却状態機能のうち、冷却機能波として浄化機能を維持するためには、循環運転が必要ということで読むというふうに考えてございます。
0:36:55	いや普通浄化なんて毎回超過してるわけじゃないんじゃないですか。
0:37:03	海域の場合は、
0:37:06	以上の連続して浄化してるということだと思います。
0:37:15	ずっと浄化系を通して循環させるということですか。
0:37:20	です。
0:37:21	下段為替その通りです。
0:37:28	なお、ちょっとそこをどう担保する。
0:37:30	できんのかっていうのはちょっとこれだけじゃわからないので、ちょっとそこは、
0:37:34	この
0:37:36	まとめ資料に何か説明を補足かなんかでさらに追加してもらえますかね。
0:37:43	そういった法的承知いたしました。3-6の資料3-6の履歴特性ということで重要な負担ゼロじゃないか。
0:37:53	一般論ですから、6-2って何。
0:37:56	承知いたしました。
0:38:00	だから、
0:38:04	どっちでもいいですか。
0:38:12	規制庁の片山です。
0:38:14	今の御説明の途中でですね、スキマサージタンク聞こえますか、原電さん。
0:38:24	ちょっと途切れましたが、今のみきやさんが来られました。すいません。規制庁の片山です。
0:38:31	ただいまのご説明の中でスキマサージタンクという名称が出てきました。
0:38:37	ですから、ちょっと図の中にどう見ても、スキマサージタンクという
0:38:42	部位が見つからなくてですね、できれば、それもわかるような情報をください。
0:38:48	はい。

0:38:50	原電の村松です。承知いたしました説明資料の中に対象のスキマサージタンク の名称を記載いたします。
0:39:17	生徒つかべです。先ほど一つ故障同じになってしまうんですが、今回議事を外 して冷却ポンプは常時やなくなると思ってます。ただ一方その今回試験で は、循環はずっとさせましたという
0:39:36	多分そこ関電さんと違う評価になってるかなと思うんですが、
0:39:40	その景況ですねその結果、試験結果に対する影響っていうのはどのように 評価されてるんでしょうか。
0:40:17	はい。
0:40:18	原電の村松です。それは層準関係を止めたときにプール水の水温がどのよう になるかっていうところの評価を必要としているということでしょうか。
0:40:31	検討す規制庁つかべですと試験の目的が裾野す。そういうことだと思ってるん ですけどそのDBも含めて外すというのは、
0:40:49	時原電村松です。治験としましてはあまり通常の状態で問題がないといったと ころ、今回確認したものでございます。
0:41:02	想定破損の例えば概念五つ規制庁つかべですね、例えば外電喪失があった 場合、
0:41:08	でも問題ないっていうのは、
0:41:11	どのように担保されるんでしょうか。
0:41:16	引き続き、
0:41:19	100しました
0:41:21	県回って処置ましてと役務関係が止まった場合の評価について検討して資料 説明資料を添付させていただきます。
0:41:31	入って今回試験結果で、
0:41:36	検討さ。
0:41:38	間接的な評価になるかもしれませんが、多分そこをちゃんと説明いただかな いとの理事も含めて外していいですねっていう話がならないと思うので、そこは しっかり説明していただければと思います。
0:41:53	はい。
0:41:54	原電の村松です。承知いたしました。
0:42:02	はい。
0:42:05	等、あと先ほどの温度測定ポイント1切手んだというお話でしたけど、今関電 さんの場合は、何点か図られて、そのプール内の循環みたいなものも一応考 察されていたかと思うんですが、
0:42:22	今回諮ったところが一番高いという保証は、



0:42:27	あんまりないと思ってるんですけど、それでも十分 65 \$ に対して余裕がある。
0:42:34	というのも費はどのように評価されていますか。
0:42:43	はい。
0:42:44	基本的にはプールと燃料から一番高いところという保証が限界測った温度計であるわけではございませんが、もちろんその中核に燃料から一番近いところが高いことになりますので、そこはわかっているわけではございませんが、使用済み燃料から発熱される熱影響でプール水っていうのは、
0:43:04	循環するので基本的には、
0:43:07	問題ないというふうに考えてございます。
0:43:11	規制庁つかべですとみずほ化してるのって、ほぼ温度一定でしょうというのは定性的にはわかるような気もするんですけど、そこについてもちゃんと技術的に評価した上で、
0:43:25	65° の制限はあくまでコンクリートなので、コンクリートに対しては 10 分
0:43:32	の制限温度に対して十分余裕がありますという御説明をいただければと思います。
0:43:41	はい、承知しました説明を追記させていただきます。
0:43:53	あと規制庁つかべですけども、もう 1 点なんですけど、
0:43:57	やっぱり今の関連 3 のときも、その一時検討評価の中では、そのシミュレーションというか、ある程度評価をするようなこともやっていたと思うんですけど、
0:44:09	今回その原電さんで、実際の温度上昇みたいなものを計算。
0:44:16	試験ではなくて、そのシミュレーション等で確認はされてるんでしょうか。
0:44:39	県村松です。都会的なモデルを使っただけの時評価っていうのは試験を実施する前に実施してございます。
0:44:47	はい、季節を使うですバックありました。患者さんのときはそのソースコードの妥当性とか、4 しますかということで最終的にはとした形になってると思うんですけど、そもそも
0:45:03	事務検証されたコードでその十分余裕がありますよという説明もあり得るなと思って北極お伺いしました。以上です。
0:45:18	はい。
0:45:38	資料 3-4 のこれで終わりですね。そうですね、次は参加ごとに
0:45:46	ものです。
0:45:48	今、森本です。
0:45:51	したら、質問いいですか。どうぞ参考限定さ。
0:45:57	もしも。やはり 3-5-2 と 3-6-2 も今ここであわせてやっちゃっているという理解でいいですね。

0:46:09	はい、結構です。
0:46:19	規制庁の片山です。資料 3-5-2 の中の
0:46:27	情報でいくつか教えてくださいねと警察名簿。
0:46:32	7 ページ以降、計算がされているんですが、
0:46:39	まず空気調和衛生工学便覧を参照されてますね。
0:46:44	この
0:46:46	具体的に
0:46:48	バージョン幾つで大南編の 7 何省参照されたのかと私もちょっと見たいんで、それを教えてくださいというのが 1 点。
0:46:57	それと、計算の過程で、
0:46:59	質の測定されてますね。
0:47:02	質問という情報を使われてるんですが、
0:47:06	これは
0:47:07	9 ページの表では湿度は試験期間中の原子炉建屋 5 階の平均値となって、おそらく
0:47:16	ルールから蒸発した水分が自分まざった出動なのかなと思ってます。
0:47:22	そうすると、建屋換気系の吸気の種類というのは何か情報をお持ちでしょうか。
0:47:33	それはそれはそれと吸気口とあえて測っていませんが、基本的には待機の種類と同等なのかなというふうに考えてございます。
0:47:44	なるほど、わかりました。
0:47:47	それと
0:47:48	非常に基本的な基本的なことで、
0:47:50	恐縮なんですけど、トップベントについて教えてください。
0:47:55	規制庁の片山です。
0:47:57	資料のちょっと前後します 3 号の 2-2 ページのところに図-1 というのがあって、
0:48:04	試験事務系概略系統そこつい測定値阿蘇 4 測定点 1 点あります。これは
0:48:12	これが燃料ピットと違って燃料プールなので、壁とかの外側ってのは全部空間で満たされていると全部というか、
0:48:20	土で埋まっているわけではなくて空間であると考えてよろしいでしょうか。
0:48:26	続いて、
0:48:36	結婚
0:48:38	基金現在もらわず列島プール水のコンクリートとかトレセン始めコンクリートがあってさらにその周りという、その通りです。

0:48:49	それを早急に大気以外と土っていう
0:48:55	やっぱり二つ目、こちらのプール燃料プールですけどえと原子炉建屋の4階から5階に貫通している形となりますのでその外側へ土地代はなくて外気という形になります。はい、そうであって規制庁かたやまです。
0:49:11	プールの壁の厚さというのはどれぐらいでしょうか。
0:49:18	次いったら、
0:49:22	確認さして確認して回答いたします。よろしくお願いします。
0:49:27	それとですね。
0:49:30	先ほどの御説明で、プールの水位は常に一定になるように、循環ポンプをまわして、溢れた水がスキマサージタンクに流れ込むてスキマサージタンクの水位が低下したら、
0:49:45	四、五メートルの範囲で見合うように、給水を行うという理解でよろしいでしょうか。
0:49:55	原電の村松です。はい、その理解で
0:49:58	問題ございません。ありがとうございます。この時の規制庁かたやまですね、給水量の
0:50:05	なんていうか、積算値、この試験期間、
0:50:10	6月の
0:50:13	使ったら何でありましたね。
0:50:17	6月3日から9月10日までの試験期間の積算量で結構なんですけど、どれだけの水が供給されたのか、それと先ほどの御説明で、
0:50:36	漏えい検知、
0:50:38	漏えい検知というのも、水系の変化を持って見るんだというお話があったんですが、
0:50:45	城まつり蒸発による水位低下と漏えいによる水位低下っていうのは何か区別ができるんですか。
0:50:54	2点教えてください。
0:51:01	はい、日本原電の村松です。まず水の供給4については
0:51:07	データを整理して示させていただきます。
0:51:13	はい。
0:51:17	原電の太田です。その蒸発等微小なその漏えいの区別が推計で使っているとすれば困難かと思えます。ただ黄色エリアの水位でわかるかと思えますので、あとそれとは別にあの現場で鋭いは確認もできますのでそれに合わせ技での各一基ということで考えてございます。
0:51:36	はい。

0:51:37	原形大変
0:51:39	規制庁のかたやまですと、おそらくこれ土に埋まったプールではないとではないんで、漏えいがあれば外から見てもわかると思うんですよ。で、試験期間中に漏えいでありました。
0:51:53	何が言いたいかというと、蒸発量、つまり給水量がそのまま蒸発量でしたよっていうのを確認したいんです。
0:52:04	医師、
0:52:16	起立
0:52:17	はい、意見もらって先輩試験期間中の漏えいがございましたので血清量っていうのは基本的にすべて蒸発量というふうに考えていただいて問題がございますでしょうかね。ありがとうございました。
0:52:35	規制庁のみきやです。ちょっとそろそろ時間になってしまいますので、
0:52:44	もう1回集まって、
0:52:50	どうでしょうか東海のほうもやってしまいますが、
0:52:56	前田中ですすみません時かもしれないんですけど5支部の我々の部分をやらしていただけるとありがたいありがたいです。じゃあ、お願いします。
0:53:06	ありがとうございます。ちょっとあの、すみません原電の太田ですが、申し訳ございません、先ほどの蒸発量と給水流量の件ですが実際にはですね例えばのサンプリングとったりとかそういうところでございますので、やっぱり一番ないかと思っておりますので、そういった補足です以上です。
0:53:25	規制庁のかたやま米津サンプリングというのはそんな対応にするんですか。
0:53:31	それから給水量と同じようなオーダーでサンプリングをされるのはちょっと考えられないんですが、
0:53:41	その給水量に影響するほどの量サンプリングしてるっていうことはございません。わかりました。
0:53:47	期生とつかべですけどすみません先ほどちょっと言い忘れてしまって今の話で、給水今回されていて、それから試験結果モールドに対しての影響は考えた場合も少ないですよという説明を受けていたと思っておりますので、
0:54:04	給水が今回の試験に与えた結果についてもちゃんと評価した考察結果教えてください。
0:54:12	はい。
0:54:14	対象といたしました資料を追加いたします。
0:54:24	減免中ですし、よろしければどっかに報告させていただいてよろしいでしょうか。はい、お願いします。
0:54:30	はい、ありがとうございます。協会ます。

0:54:33	ちょっとお待ちください。
0:54:38	水位ですね、時間がかかりそうです。
0:54:44	はい。
0:54:46	原電、田中です。わかりまして、相当オーバーして
0:54:51	一つはやっぱりについて御説明させていただきまして、資料の右 33-1 の資料ですね。
0:54:59	右下 1 ページいきまして、本資料の概要ですけれども、音波いっぱい率も建屋の排気筒の短尺化工事を実施する予定であります。それに伴いまして、一般公衆の受ける線量／相場観の吹き出し口で廃止措置計画の
0:55:19	ネポン静岡支店というものです。
0:55:23	時右下 3 ページに行きまして、工事の概要を簡単に御説明地震等への構造になってつばあの赤いハッチングの白黒で小委立型の排気塔の部分をですねながら楕円で囲っているんですけど、ここの部分を
0:55:42	結局ぶつけたんだとするというものでつくって現在先月までと変わりますので、これを受けて決めて、あくまでも当分残していつて言うてパッケージとしてしっかり見主体を決めていきまして、これに伴いまして、
0:55:59	配送計画にもなる部分は述べていますとんとしていかな性能維持施設からの排気塔と風向風速計の不調とテント参与は平常時と事故時の線量突破
0:56:15	報告していただいて説明しているのが右下 5 ページです。
0:56:19	あと本文となったのかもしれない及び施設の部分ですけれども、
0:56:25	こちら排気塔についてはですね、テープもう一般コースに線量評価／耐本当までですけれども、地上放出ちゅう乙けれど入った段階で止まって治療法として、線量／行い明日の天気予報問題ないことを確認しておりますので、
0:56:42	配当守ってですけれども、昨日の施工ありますけれども、こちらの機能性もあっても、
0:56:49	それで問題ないということが確認できましたので、NUSたでしょ。
0:56:53	りんご無拘束についても同じく地上高さでの実績評価に移行しましたので、結局直径のええと次に行けるっていう目標ということで駆動するものです。
0:57:07	右下のページに行きまして、生徒の／Aのゲンポウについてです。
0:57:14	分配線量／ドアやっぱて変更した添付して進めて先ほどご説明しました通り今般じゃやっぱに伴って唾そっちをというふうに想定しています。
0:57:29	またの気象データですね、亀裂配ったので、最新の方からいいんですねその接触痕合わせていくデータを見直しております。
0:57:39	それでこの絵の見直しに伴って 1 本を相対濃度決壊罰金と相対線量D/Qが過大評価になっております。

0:57:50	そうならないとの変更の液相大して右下 7 ページっていうのも、こちらは製造時の
0:57:57	ここですけれども、基礎データの見直しによって、指示に従ってファイバー緊急集会の残土が並行に、
0:58:05	今直近にあるんですけれども、でも指針案をしっかりと下がりまして、発電資源で、最もご指摘ないし、次に移って計算しているとして一泊しておりまして、変更しております。
0:58:20	また排気塔の高さを地上高さ位をつくりますので、ちょっと違う値で実行するというので、その下にそうですね。／っていうのはもともと配布方法と地上構築ということで、パラメータがあったんですけれども、
0:58:36	こちらを引取りが見直したのによって落ちております。
0:58:43	右下 8 ページで言いまして、こちらは実効自動同じくパラメーター命令ファイバーとすれば結果下駄を伝えてくるはず。
0:58:54	考え方はどうする話なんですけれども、事故時に古いんですね、3 事象事故想定とスペーサ表の
0:59:05	一番上の行ですね、当室の排気速報値と書いてあるものギガ括弧で前構造物ダンパとフィルタ破損、これもともと排気塔から別途事故につき配置され、
0:59:20	輸送てらしたので、右側の治療法のほうは本来、電源装置起立を固定を事業規則で想定しておりました。
0:59:28	こちら側の今回の代替伴いすべて地上構築物で引きましたので、同一見直しておりますし、パラメータの値も同じ傾向を隣石手法です。
0:59:41	右下 9 ページ飛ばして線量評価を見ていきたい。
0:59:47	添付 3-F 平常の線量評価については記載の式で浅部を行っております。
0:59:54	系統赤字の部分をきちんとやっぱり整理が海丘部分ですね。
1:00:01	が健康になる以外は従来の評価コード変更ありませんのでファイバーという総代の方のところだけを据え置き措置している線の評価を行っております。
1:00:14	やっぱり右下 10 ページにですね。
1:00:17	西京都の景気は 1 ページの上に大体総計チャイナやっぱりもH-H2.5 倍当時逃げるとかや、この 4 種類毎の地域とかいうように、先ほどお伝えし見込み。
1:00:32	29 ページにこちらは同じく事故時の原料調達の評価式を記載して正確性をこちらの変更になるのは、先ほどパラメータープロジェクトメーター
1:00:47	JAとか、その財政防災均等状態における防護が仕事をし皆データ見直し時力をつけて促進されるということに医療の値を入れてきたわけだと言うのですね。

1:01:03	結局、わざわざ右下 12 ページで、事故時含めてですね、3 事象があるのでそれぞれ計算していてもうち一番大きな
1:01:13	ネット線量の場合ですから破損。
1:01:16	もともと 7 ページにお示しをして、全体的に歴史的ですね、そうすると、
1:01:25	いう結果にきております。
1:01:28	右下 13 ページ、第 5kJ と審査基準のについて確認しております。
1:01:36	認可されますけれども、現行の配属していた点で終わって火災に増加しますけれども指針ですねと、どちらも含めて 50 マイクログレイパーイヤー程度です。
1:01:51	アプリに時工程の H / PG で初期値入って大体想像していくには月ごとでいただけて、未着手定員バイアスされる線量限度の遅れがない。
1:02:07	ということで、いつでもするかという判断をしております。
1:02:14	国が発生したけれども、資料については以上となりまして、
1:02:21	はい、規制庁のみきやです。ありがとうございます。そこ本件については、補足説明資料はないんですか。
1:02:31	厳然最中です。すいません。今回の一番最初にやられる合同ヒアリングする時間がなかったというのはですね等の測定資料としては及びできなかったんですけれども、線量評価等気象データをパラメーターの設定等ですね、詳細な計算書類 6 のところはありますので、
1:02:49	こちらは補足資料のほうがいいと三菱系をさせていただきたいと思います。はい。今後審査会合を行う予定にしておりますので、それまでに準備をお願いします。
1:03:01	それからもう 1 点ちょっとこれに関係しています。
1:03:06	今回の東海の申請は変更の理由が四つありまして、
1:03:13	検査の話とそれから短尺化と、あと性能維持施設の見直し、それから、記載の適正化、この四つが申請理由に入ってるんですけども、
1:03:25	今回はそのうちの単若干のみ。
1:03:28	別途、性能維持施設の見直し等については、それは別案件なんですかそれとも三条改正の中で、
1:03:36	御説明される予定なんですか。
1:03:40	顕熱 7 倍ということとちょっとこちらの認識でお話しさせてもらって申し訳ないんですけども、今日御説明させてもらってるのは患者等の有無だけで設定値鉄塔正門室のところについてはですね、前回のヒアリングのときに、当原電の江藤です。

1:03:57	御説明の中で、概要説明に加えて製造時施設の部分を説明させていただきましたので、ちょっと資料が仕立てがですね個別に地図を作っていたのと、申請書のところで個別に書いていただくんでちょっと
1:04:12	他社さんと違うのみでしまっているんですけども、期待としましては中部電力さんと同様で摺動実際とか視察に当市への移設の見直しの中に含めて整理を税のいすから外す及び
1:04:28	大小変更するものがあるということで、これにつきましては、こちらの希望としましては、継続される賛同同様に閉法令改正の中で等をいただければと思っております。
1:04:43	はい、わかりました。
1:04:45	こちらは渠資料関係で確認していきたいんですがまずみきやですけども、3ページ目なんですけれども、法人の実施の理由なんです、これは工事の作業安全を向上させるということなんです、
1:05:03	これ以前からこういうご説明されておられましたか。
1:05:11	はい。そうですね。そうこれ現最近今日交付税他社さんのモデルそのものが公開したいというのもありましたし、あとメリット自体を作ってますね、心配を満杯時期、
1:05:27	そうそう農協しかしていない状態で、最近ちょっとおかしい5項にかなりさびが見つかったということですね、65と厳しいところでベイズとも安定的持続的で補修作業っていうのも、計画はしなかったんですけども、
1:05:46	内ば良識にやっぱりなっておるというのはありまして、液位品質っていうことは、以前開発の計画では思います。
1:05:54	ちょっと記憶が間違ってたら恐縮なんですけど、東海第2のアクセスルートに阻害しないために再稼働までって話をちょっと伺っているか記憶があるんですけどそれ違いますかね。
1:06:08	申し訳ありません。こちらのほうへ投入としてわかります。東京大学のSPARKLE—もうすぐ準備になっておりますので、こちらのほうにしております。
1:06:19	逆に東海第2からの申し送り事項っていうのはこれだけという理解でいいですか。
1:06:26	これだけ途端若干のみで、
1:06:31	この廃止措置側についてことですね。
1:06:34	表現の中で通信鉄塔倒壊田力の申し送り事項については、上いただきたいなというふうな資料もありまして、場にもですね、ここすぐあったと認識しております。ちょっと今何が何かって言うの忘れてこないんですけども、こちらの方は認識しております、



1:06:52	先ほどまでいく最大側と注いながら申請を計画しているものですね、わかりましたそれは別途この申請ではなくて例えば緊対以上の共用ロッカーサービス建屋の減築だとか、
1:07:06	敷地
1:07:09	図の変更だとか放水量の一部閉鎖とかいろんなを廃止措置側で廃止措置計画側でって書いてあるものがあるんですけども、今回の申請はそのうちの単若干のみとそういう理解でよろしいですかね。
1:07:25	おっしゃる通り、適正来てそれ1点だけ等錯体の現地については踏査する今年の保安規定の変更認可申請の方で若干変更していただきまして、I措置計画については閉合休憩パンダを以前の面談で、
1:07:43	でしていただいているという認識で施設とこちらのほうは改めて確認をいたしますが、ちょっと私が見てない全農面談資料で以前の見直しが現地のやつもちょっと廃止措置計画の5ポツの解体対象となる施設及びその解体の方法で、
1:07:59	該当するよという話がちょっと書いてあったもんですから、本件は認識はしてるんですけども、こちらでも、
1:08:05	そっちがあるのかなと思った次第です。
1:08:10	原電の田中です。信連改めてそこを確認した上で御回答いたします。
1:08:17	それから、すいません。5ページ目なんですけれども、ここでちょっと趣旨が、御説明の趣旨がわからなかった点が保守的に地上放出って話があるんですけども、地上放出だと保守的なんですか。
1:08:38	学研の山本です。
1:08:42	水入っとうホースですと大気の拡散効果ということで拡散される効果が付与されるもので、被ばく評価は下がる傾向になるということになってます。ページで言うと7ページのほうを少し見ていただきまして、
1:09:00	今回地上放出だけで評価してるんですけど、従来配置等放出と地上とそれぞれ評価してたので、この会番9を見ましてみるとですね、地上放出のほうが
1:09:14	今の高い介護要求として高い値になっていると
1:09:20	これは平常時ですけど8ページのほうを事故時のほうの評価もありますが、これについても配当ホイスト地上部と比べるとですね、地上放出のほうが
1:09:30	高い値になっているところでこのままこの拡散係数、科医わけでは決定そのものかけがすることになりますので、この辺りが高いとも被ばく量も高くなるということになりますので、基本的には地上放出のほうなんかの体系になると。
1:09:46	嫌な結果になります。
1:09:48	はい、既設のみきやス一般論としてはわかるんですけども今度7ページ目の御説明で言ってた歩道変更前のところは、これは今のデータで、

1:09:57	χ/Qを求めたときのデータですか。
1:10:04	現在の山本です。こちら中空気象データなので、1982年つかべのデータなので、ちょっと古い気象ではあるんですけど、
1:10:17	基本的に年来変わってもですねこの傾向というのは変わらないというふうに考えていますので、
1:10:24	近活新しい気象で仮にも配置と号室で評価しても低い値にはなると思います。
1:10:31	以上です。規制庁のみきやですね、ちょっとこれ、
1:10:37	680メーターと60メーターを今説明しようとされ、また60メーターの話だと思えますけども、説明するのはちょっと無理があるんじゃないですかね。
1:10:47	いろいろな要因が入った上で、
1:10:51	高さだけで保守的ですけどという説明市場にはちょっとこのデータとしてはなり得ないと思うんですけども。
1:10:58	そこはもうちょっと丁寧にきちんと説明いただけますかね。
1:11:03	田中です。すみません。
1:11:08	今ね、今日現在のデータで素の放出高さ地の配置の高さ等地上の放出のデータと比較してちょっと御説明できねってということ担保するってということ性
1:11:24	いうのかなと思ったんですけどいかがでしょうか。やっぱ。
1:11:30	多分今一番説明して欲しいのは結局ここで被ばく評価に使っている敷地境界での評価に使っているデータになるかと思えますんで、その時点で、保守的に地上放出のほうが十分保守的なんですよと。
1:11:45	ということが一番の極論だと思ってるんですけども。
1:11:48	そこから追っかけてきますと、
1:11:54	現在のデータでも、近年のデータでもいいんですけども、要は、何十年前設置許可時の何十年前のデータ等、今のデータを比較してほら傾向高さの傾向これ説明できるでしょうっていうのはちょっと乱暴かなと思うんですけども、
1:12:10	全く同一のデータで説明せよというつもりはないんですがここではちょっと何も理由が書いてないと思うんですね保守的に地上放出でしか
1:12:18	なのでこのところをきちんと説明いただきたいということなんです、
1:12:23	はい。
1:12:25	原電の山本です。今の地上気相法で計算してるの今2005年度で計算してますので、それで従来の配置等放出と同じ評価をしてですね、会話掲示板系それぞれ示して保守的であるということを示したいと思えます。はい、わかりました。
1:12:46	それから風向風速計を削除するというのは、
1:12:52	ごめんなさい、これは、

1:12:54	どういう理由なんですか。
1:12:57	はい。
1:12:58	原電の田中です。
1:13:00	そう聞いたんですねもともと聞けと70mは示す必要としておりました、こちらは姿勢等物品と緊迫した地層データから時にあたってあんまりにもいろんな貴重で1人気象場となっていないかというのは安全管理に見るといような
1:13:20	堰がありまして、制度等にしているものですので、失敗境界上の段にちゃんと書いてございまして、大気層自体を軽への住宅地基地のほうつてね問題が入ってくるのに
1:13:37	できるということもあると思いますので、80mの知見のずっと一つの閾値がなくなったというふうに判断していただければすぐに
1:13:49	はい、関野みきや1080mがいらなくなるというのはわかるんですが、逆にそれ以外のもので、
1:13:56	地上放出なり60メートルの風向風速というのは担保されないんですか。
1:14:03	上げた中でそういうとそれ以外についてはですね、系統、
1:14:09	もう法令改正1担う変更の方で経験を他のプラントとの重畳実績についてはCNO一節から除くということで、全力で特使合わせておりました、ほかにある10m当たり約40mあるんですけれども、こちらについては、
1:14:27	これ変更が本日はで見ますよということで御説明させていただいております。一般法人願望でやっています。
1:14:38	わかりました。自主設備としてももうこれはないという理解ですかね。
1:14:44	80メートル60名多分全部やった。
1:14:49	そうですね。これこれと修正水崎だからUTPだけではないんですけれども、設備としては目標になりますので、実績ですけど、いついつ代ということで、保安規定のに基づくRIS設備から削除するってことで検討地域と思います。すみません。
1:15:07	はい、わかりました。
1:15:09	そのほか、
1:15:20	規制庁つかめる式典だけ確認なんですけども、排気塔に
1:15:25	通じる経路っていうのは、その換気系なりなんなりで引き続き変わっていくという理解でよろしいでしょうか。
1:15:36	田中です。はい、おっしゃる通りですへと排気は排気塔から出すとぴあいただいと語ってるのは変わりません。

1:15:47	規制庁つかべですぱっとわかりましたそれ選定って多分排気塔欠層とされているのは今回初めてだと思うので、多分全体廃止措置上でどう扱うかっていう全体の議論かなと思っています。
1:16:03	わかりました。ありがとうございます。
1:16:07	おはようございます。
1:16:13	規制庁ふじもりですけど。
1:16:16	短尺御 61mっていうのは全くその
1:16:22	煙突みたいな形はほとんど何もないっちゃうことですかと分けた。
1:16:29	原電、田中です。つまりベースでの右下 3 ページでちょっとポンチ絵を載せているんですけども、所大の方ですね、ここのところを撤去するんですね。
1:16:45	下のほうがちょっと台形みたいな感じに支障が広がっているっていうふうに見えと思うんですけども、ここの部分は残ります定例と実際には、この
1:16:57	屋上面っていうかね屋上面からどちらからまで究明するぐらいのところまではとても台形の幅員みたいな形でというふうに関今時点です。
1:17:10	それはその部分は廃棄とって言わないんですかね、短尺化って言うおきながら
1:17:16	排気塔全部
1:17:18	消すっていう等短尺化。
1:17:22	というのが、
1:17:24	どうなんですかね。
1:17:26	あと測定を実施する場合の測定点がどこでやってるかっていうのはちょっと図面で、
1:17:37	わかるように説明してもらいたいんですけど。
1:17:46	権限の中ですとこうおつ合わせて 2 こちら整理しているのはですね、最近はある弱たつ推計でも最近としてはエポまま残ると排気塔自体を作ってフジクラのおっしゃった通り、すべてこちらは、
1:18:03	引き続き規制をするのは、やっぱり位置付けの中に向かえ沢山出ていて、今回提案だったとするかというそちらの検証できたようにできるようなことはしていませんっていいんで、性能維持施設か避ける趣旨ということに関しては、性能維持ツアー上従事者の被ばくとか公衆の被ばく突破のための安全、
1:18:23	良質なものをリストアップして消えているもので、こちらについては、基準放出で評価して問題ないんで、配布等は夏だったとしても、まず上問題ないという確認地点ありますので、性能実質から表から削除すると。
1:18:42	ただ先ほどの敦賀と同じで自主的にいする注意ってことで、ワーキングの中には残るといふふうに関整理し、

1:18:54	とりあえず考え方はわかりました。
1:19:00	はい。例えば数値でもう1点の
1:19:05	測定ポイントは、ちょっと図面上でわかるように示してください。
1:19:12	来たる箇所の立場でそっ系ポンプっていうのは
1:19:18	これってどうした場合に測定しますよね。
1:19:23	保守管理して了解しました。はい。
1:19:37	規制庁のみきやですねという、こちらから質問以上ですけれども、県さんから何かありますか。
1:19:49	エレベーターの中で数へと排気筒の短尺化については以上ですし、その他全般おっきなとか今回の審査に関わるどころちょっと事務的なお話をさせていただきたいと思っておりますあるんですけれども、
1:20:01	一番よろしいですかね。
1:20:05	ヒアリング会の話であれば一旦これで終了にしたいと思いますけれども、いかがでしょう。ヒアリングの話でした。
1:20:14	はい、ではこちらからは以上です。
1:20:18	はい、じゃあヒアリングとしてはこれで一旦終了したいと思います。
1:20:22	はい。